

平成 30 年度事業計画書 (案)

<p>平成 30 年 6 月 27 日 第 1 回荒尾市地域公共交通活性化協議会</p>	<p>【協議事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 平成 29 年度事業報告 (案) 及び収支決算 (案) 並びに監査報告について 2. 平成 30 年度事業計画 (案) 及び収支予算 (案) について 3. 平成 31 年度荒尾市生活交通確保維持改善計画 (案) について
<p>モビリティマネジメントの実施</p>	<p>【目的】</p> <p>本市の人口構成は 65 歳前後をピークとして、高齢化が進行しており、自動車運転免許の自主返納意向も高まっている。そのような中、免許返納後の移動手段として路線バス等にスムーズに移行できるよう、現在自動車を運転する人も含め、個別の利用促進を行うことを目的として本事業を実施する。</p> <p>【概要】</p> <p>高齢者等の主な活動拠点となっている施設において、健康づくり活動や文化活動への参加者などを対象に、個別の生活実態に合わせた公共交通の利用方法（路線・ダイヤなど）を提案するとともに利用促進策について説明することで公共交通利用への転換を促す。</p> <p>【実施予定時期】</p> <p>9 月から 3 月まで</p>
<p>ラッピングバスの運行</p>	<p>【目的】</p> <p>荒尾駅に来訪される観光客に対し、万田坑やグリーンランド行きのバスの情報を分かり易く伝え、利用促進を図る。また、市内利用者についても親しみをもてるデザインを施したバスを運行し、バスに乗る楽しみや利便性向上に関する情報を伝えることで利用促進を図ることを目的とする。</p> <p>【概要】</p> <p>荒尾駅と万田坑・グリーンランドを結ぶ路線バスに観光施設の写真などをラッピングし、行き先を明確化することで市外</p>

	<p>からの観光来訪者が迷わずに路線バスを利用できるようにする。</p> <p>加えて、市内の利用者に向け、本市マスコットキャラクター「マジャッキー」をデザインするとともに、路線バスの利便性に関する情報をラッピングすることで利用促進を図る。</p> <p>【実施予定時期】 7月から3月まで</p>
<p>公共交通マップの作成・配布</p>	<p>路線バスの利用に当たり、自宅付近のバス停の位置や運行するバスの行き先や時刻表が分かりにくいという課題を解決し、利用促進を図るため、地区ごとに拡大した地図にバス停の位置や時刻表、運行する路線や主な行き先などの情報を掲載した公共交通マップを作成し、全戸配布することにより利用促進を図る。</p> <p>【実施予定時期】 3月</p>
<p>乗合タクシー運行計画の変更</p>	<p>平井・府本地区を運行している乗合タクシーについて、夏季限定増便及び荒尾市民病院への乗入れを開始する。また、併せて乗合タクシーの運行経費について見直しを行う。</p> <p>(詳細については資料2-2参照)</p>
<p>地域公共交通に関する情報発信の強化</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・市ホームページに作成している公共交通に関する情報発信のページにおいて、分かりやすい情報発信を行う。 ・乗合タクシーに関して夏季限定増便及び荒尾市民病院への乗入れに対する周知として、広報誌に掲載するとともに、乗合タクシー車内に周知啓発チラシを掲載する。 ・広報誌において年に1回、特集ページを設け、公共交通に関する啓発記事を掲載する。 ・コミュニティFM「FMたんと」において公共交通に関する情報発信を行うとともに、利用促進に関する周知啓発を行う。